

議 員 全 員 協 議 会

日 時	令和 6 年 5 月 17 日（金）閉会中	8時55分 開会 9時50分 閉会
場 所	相良庁舎 4 階 大会議室	
出席議員	議長 16 番 村田博英 副議長 15 番 原口康之	
	1 番 石山和生	2 番 谷口恵世 3 番 絹村智昭
	4 番 名波和昌	5 番 加藤 彰 6 番 木村正利
	7 番 松下定弘	8 番 種茂和男 9 番 濱崎一輝
	10 番 植田博巳	12 番 太田佳晴 13 番 中野康子
	14 番 大石和央	
欠席議員		
事 務 局	局長 前田明人 次長 浅井大典 書記 本杉周平 書記 中田 綾	
説 明 員	市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、政策監 総務課長、教育文化部長、学校再編推進室長、学校再編推進係長	
傍 聴		

署名 議長

開会の宣告

○議長（村田博英君）

皆さんおはようございます。ちょっと時間早いんですが、全員おそろいでございますので、ただいまより、議員全員協議会を開催いたします。

2 市長報告

○議長（村田博英君）

それではまず、市長報告からお願いいたします。

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

皆さんおはようございます。

本日は3件ほどの報告事項がございますが、その前に少し3点ほどの情報提供させていただきます。

まず1点目でございますが、第3回静波パラサーフィnfestaの開催についてということでございますが、昨年に引き続きまして、一般社団法人静波パラサーフィnfesta実行委員会が主催いたします静波パラサーフィnfestaが開催されております。

5月25日と26日には、日本最大規模となるパラサーフィンの国際大会JAPAN OPEN 3rdが静波サーフスタジアムにおいて、海外選手を招待して開催されます。また、大会の開催に併せてまして5月11日には、障害者の方で初めてサーフィンを体験する方や地元の小学生を対象に、パラサーファーからの指導を受けるパラサーフィン体験イベントが行われまして、約600名の来場者で会場周辺が賑わいました。市議会の皆様にもご来場いただきまして感謝申し上げます。

2028年のロサンゼルスパラリンピックでは、サーフィンは新しい競技として採用されることが現在検討されております。本市といたしましても、新種目採用となる可能性のあるサーフィンを核としたスポーツリズムによりまして、観光交流人口の拡大や沿岸部の活性化に関わることができるように、引き続き当イベントを支援してまいります。

それから最新のニュースであります、Stab High Japan国際大会の開催ということでありますが、6月22日、23日の2日間、サーフィンのエアー技術を競う国際大会、Stab High Japan国際大会が静波サーフスタジアムで開催されます。

このStab High Japanって、ただサーフィンに乗るだけではなくて、回転するんですね。ジャンプして。板に足をつけて、要はスケボーでこうやりますよね。ああいう芸当をやるんですけど、その世界を代表する皆さんが集まると。これまでも静波サーフスタジアムにおいて、様々な国際大会が開催されてきましたが、規模等、注目度ともに世界最大のレベルの大会ということであります。今回が日本国内では初の開催というようなことであります。

全世界にライブ配信されるなど、サーフィンの国際大会の中でも特に注目度が高く、ト

ッププロをはじめまして、多くのサーフィン関係者の来場が期待されるため、今回のこのイベントには、臨時の観覧席800席を用意しての開催ということで伺っております。

世界トップレベルの技術を観戦できるとともに、静波サーフスタジアム周辺がサーフィン熱で一層盛り上がり、沿岸部の活性化や関係人口、交流人口の増加に大きく寄与する大会でありますので、ぜひ市議会の皆様にもご来場いただきたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

それから、第9回の日中書道交流展でございます。この交流展につきましては、平成22年に中国小主人報新聞学校の子供たちが教育旅行で当市を訪れたことがきっかけで以降、相互交流を行っているのであります。

平成24年には、朱濤先生を代表とする中国上海市長寧区の書法家107名が当市を訪れまして、書道を通じた交流や日本文化を体験いたしました。また、平成31年には私をはじめ、市議会、文化協会の皆様総勢48名が上海市を訪れ、書道展への参加や、書の起源とも言われる中国文化を体験するなど、活発な交流を続けてまいりました。

一時期、コロナ禍によりまして交流中断をしておりましたが、今年に入りまして、朱濤先生から、以下の日程で当市への訪問要望がございましたことから、現在受入れの準備を進めているところでございますので、よろしくお願いいたします。

また詳細が決まりましたら、議会の皆様にも情報提供させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、報告案件3件について、説明をさせていただきます。

まず第一に火葬場の整備についてであります。4月26日に御前崎市の島村市長の就任挨拶時に、火葬場整備に伴います今後の進め方について、意見交換を行いました。御前崎市議会議員の改選が4月に行われたため、再度、新火葬場整備について説明し、覚書に沿って進めるよう対応していくとお考えでございました。

市といたしましては、これらを受けまして、用地測量調査や、火葬炉整備工事事業者の選定作業などに着手していきたいと考えております。

なお、火葬炉設備工事事業者や基本設計業務委託業者の選定につきましては、各市町の副市長、副町長などに委員として入ってもらうよう現在考えているところでございます。

続きまして2点目でございますが、川崎幼稚園の廃園か法人交代を求める署名の提出についてということでございますが、4月30日に、学校法人榛原学園が運営する認定こども園川崎幼稚園で発生いたしました通園バス置き去り事件で犠牲になった河本千奈さんのご遺族から、牧之原市に対しまして、同園の廃園もしくは他法人へ引き継ぐための交渉を同法人と進めること及び同園が廃園となった際の受皿となる保育施設等を拡充することを求める9,520名の署名をいただいたところでございます。

書面の内容につきましては、また別途ありますので、ご覧いただきたいと思います。

私も榛原学園が河本さんと交わした約束に真摯に向き合い、納得いただける説明をすることが必要であると考えておりますので、その旨を文書により榛原学園に連絡をしたところでございます。

市といたしましても、この署名を重く受け止め、引き続き命を預かる、育む本来の幼児教育・保育の環境構築に全力で取り組んでまいります。

3点目でございます。義務教育学校整備に向けた進め方についてであります。学校再編

による新しい学校づくりにつきましては、令和6年1月に義務教育学校施設整備基本構想、基本計画を策定し、相良地域、榛原地域への義務教育学校の整備を進めております。

令和6年度は、令和7年度からの用地取得に向けた準備の年となります。相良地域につきましては、測量調査と造成設計を制限付き一般競争入札により発注し、榛原地域につきましては、プロポーザル方式による業者選定を行い、施設の建築設計と学校敷地の造成設計を進めてまいります。

詳細につきましては、別添資料によりまして担当から説明をさせます。

○議長（村田博英君）

学校再編推進室長。

○学校再編推進室長（小塚康道君）

学校再編推進室より、令和6年度義務教育学校整備に向けた進め方について、ご説明いたします。別ファイルになっております資料1をご覧ください。

1の主旨になりますが、学校再編事業につきましては、令和6年1月に策定しました牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画に基づき、2校の義務教育学校の整備を進めるに当たり、令和6年度の進め方について報告いたします。

2の進め方になりますが、（1）の相良地域につきましては、新しい場所への建設になりますので、学校用地全体の土地の購入及び造成を行う必要があることから、令和6年度は下のアからオの業務を予定しております。

ア農用地利用計画変更につきましては、学校用地内の農地について畑総の受益地を除く部分について申請をしていきます。

イの業務委託につきましては、校地造成に伴う測量、地質調査、造成設計、物件調査の業務を制限付き一般競争入札により業者を決定していきます。

なお、相良地域につきましては、建物等の設計には着手しません。

（2）の榛原地域につきましては、学校用地の拡張や道路の付け替えに係る土地の購入及び造成を行う必要があり、造成設計内容が学校建築計画と関係することから、令和6年度は、相良地域同様、下のアからオの業務を予定しております。

イの業務委託につきましては、建築の基本設計、実施設計、造成設計等の業務をプロポーザル方式による業者選定を行っていきます。

（3）の共通事項になりますが、継続して実施していくものとして、勉強会や説明会の開催、かわら版の発行を行っていくことと、学校建設に伴う許認可等に係る関係機関等との協議・調整を進めてまいります。

次のページ、2ページをお願いします。

次に、今年度の両地区スケジュールを記載してありますが、榛原地域の業務委託につきましては、年内の契約締結に向けて進めていき、令和8年度までの3か年事業で実施してまいります。

最後に、プロポーザルに伴う業者選定委員会の概要についてになりますが、開催時期につきましては、6月から11月までに4回開催する予定であります。また、委員構成としては、有識者として建築と教育、土木関係の委員6名と、発注者側で4名の10名で組織をして進めてまいります。

説明は以上となります。

○議長（村田博英君）

市長報告は以上でございます。市長報告に対しましてご質問がある方は、挙手をお願いします。

植田議員。

○10番（植田博巳君）

今の学校再編に向けた進め方の中の、相良地域は制限付きの一般競争で、委託内容が測量、地質調査が入っているんですけども、榛原地域の測量と地質調査というのは既に終わっているということでよろしいですか。

○議長（村田博英君）

学校再編推進室長。

○学校再編推進室長（小塚康道君）

業務につきましては、相良地域、榛原地域とちょっと違ってございまして、相良地域につきましては、新しい場所に造成をするということで、今回全体に対して測量と造成設計をしていきます。榛原地域につきましては、既存の榛原中学校の敷地にちょっと拡張して工事を進めていきますけれども、建築とその造成のところは一体になる、要は道も接道させるということになりますので、今回のこのプロポーザルの設計の中に、そちらのほうも含めた形で発注するということになります。

○議長（村田博英君）

植田議員。

○10番（植田博巳君）

別件で発注できないんですか。測量調査については、別途発注じゃなくて、設計の中に含むという話ですけども、別件で先に測量調査をして、地質調査して、それを次の実施設計に反映するという事は考えなかったですか。

○議長（村田博英君）

学校再編推進室長。

○学校再編推進室長（小塚康道君）

榛原地域につきましては別個でという今お話がありましたけれども、これから建築とか学校の配置について、プロポーザル、要は企業から提案をいただくという形になりますけれども、それによって道の高さだとか測量、どれぐらい盛るだとか、構造物をどこにするかとかというところが、要はすごく深く関連することになりますので、別発注でなくて一括発注でやっていくということで考えております。

○議長（村田博英君）

そのほかはございますか。

木村議員。

○6番（木村正利君）

関連してではありますが、これからプロポーザル業者選定委員会ということでご説明いただきましたが、この委員構成のところで、有識者として建築デザイン、構造、環境、また土木工事等ありますが、基本的にお考えになっているのは、客観的な立場でできるような有識者ということの捉え方でよろしかったでしょうか。

○議長（村田博英君）

学校再編推進室長。

○学校再編推進室長（小塚康道君）

もちろん客観的な立場ということで考えております。建築の有識者につきましては、構造だとか環境だとか、結局プロポーザルで提案が来たものに対して、この提案が本当に無理がないかとか、実現性が大丈夫かというところのご意見をそこでお示しするという場になりますので、学識経験者という形で考えております。

以上です。

○議長（村田博英君）

木村議員。

○6番（木村正利君）

ぜひ、業者とかそういったところの近隣のところというよりも、あくまでも有識者というところで客観性のところを重視していただきたいなというふうに思っておりますので、ぜひよろしくお願いいたします。

○議長（村田博英君）

ほかはありますか。

名波議員。

○4番（名波和昌君）

一点お伺いします。川崎幼稚園のところの署名の関係なんですが、先方に市長名で文書を出しているということなんですが、先方さんの川崎幼稚園のほうの反応というか、その辺って何か変化があったのかどうなのか、その点についてお聞かせください。

○議長（村田博英君）

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

一昨日だと思うんですが、担当部長、課長がまいりましたけれども、理事長が不在ということで、園長に渡したということで、その後の反応というのは、まだ確認をしておりません。

○議長（村田博英君）

名波委員。

○4番（名波和昌君）

分かりました。なかなかこの事件の部分がちょっと風化しつつあるような気もしないでもないものですから、できるだけまた市民に知らしめていく形をぜひ取っていただきたいなというふうに思います。よろしくお願いします。

○議長（村田博英君）

ほかにありますか。

絹村議員。

○3番（絹村智昭君）

市長報告以外のそのほかになりますけど、前回の全協でもお話はありましたけど、静波の東光寺の長藤まつりが4月に行われたんですけど、非常にコロナ明けということで、すごいそこそこ見学者が多かったというのを聞いています。そういう中で、ちょっと東光寺の藤棚の老朽化がちょっと進んでいるということで、その点すごい保存会の方たちが少し

危惧されているところがありますので、当然この長藤は市の天然記念物になっているので、どうか補修なり修繕なりしていつていただきたいなという、そういう思いであるんですが、お考えはどうでしょうかということです。

○議長（村田博英君）

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

私も今シーズン東光寺に伺いまして、代表の中西さんとお話をさせていただきました。

ご本人からはそういったお話は一切出なかったものですから、我々担当のほうに出ているかどうか確認いたしますけれども、どんなご要望があるのかというのは確認させていただいて、ご支援できるところは、しっかりご支援して、保全していかないといけないというふうに思っておりますので、よろしくお願いします。

○議長（村田博英君）

観光課長。

○観光課長（西谷稔君）

その話につきましては、地元の保存会の中西さんと直接やり取りをさせていただいて、現地のほうも確認させていただいております。

まずどうやってそのところの補修をしていったらいいかとかというのも含め、中西さんと施工されるであろう業者さんとか、ちょっとそういったお知恵をいただきながら、予算化できるところは予算化していけたらなというふうに考えております。

以上です。

○議長（村田博英君）

絹村議員。

○3番（絹村智昭君）

それこそこの長藤まつりの期間中もそうなんですけど、幼稚園のお子さんとか、保育園の子供さんとか集まられて、本当に楽しまれているところで、本当に継続していつてもらいたいという、長藤まつりというのがありますので、ひとつそちらのほうも、来年の長藤まつりには十分間に合うような形でもっていつてもらいたいなというところでございます。

以上であります。

○議長（村田博英君）

中野議員。

○13番（中野康子君）

私も久しぶりに、東光寺の藤を見に行かせていただきました。その中で、大変丁寧な説明をしてくださるというお話をたくさん伺いました。見るところをいろいろ変えて、藤の美しさをたくさんの方が聞いておられて感心をしていた声をたくさん聞きました。

そんな中で、藤棚と今おっしゃったけど、藤自体が大分古木なんだそうです。それで、今いろんなところで樹木医というような方がいろんなところで活躍をなさっているものだから、そういう方たちの協力もいただければという声を聞きましたので、そんなことでも、またお願いできればいいかなというふうに思いますけど。

○議長（村田博英君）

観光課長。

○観光課長（西谷稔君）

樹木医につきましては、今話のほうは初めて伺ったところもあるものですから、またその点も、中西さんとか地元の方々のご意見を伺いながら、末永く藤が観覧できるような形の体制を整えていけたらと思っております。よろしくお願いします。

○議長（村田博英君）

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

樹木医については、これまでもフラワーパークの塚本さんに入っていて、いろいろご指導いただきながら管理をしているというふうに聞いていますので、今後も引き続いて、専門家を入れた上でのアドバイスをいただきながら、できるだけ長く保存できるようにしていきたいと思えます。

○議長（村田博英君）

ほかになれば、以上で市長報告を終わります。

3 議長・関係議員・委員会報告（1） 会議等の結果

○議長（村田博英君）

続きまして、議長・関係議員・委員会報告を行います。

それではまず私から、第107回東海市議会議長会定期総会がありまして、参加いたしました。表彰等がございまして、議員の年数、年季数等の表彰になります。

予算決算の議案がありまして可決されましたということで行ってまいりました。

それから、4月20日に牧之原市多目的体育館落成式がございました。G a s O n e アリーナ牧之原であります。立派にできまして、いろんなイベントが開始されております。ぜひ利用して盛り上げていきたいと思っております。

それから4月28日、草競馬がございました。晴天に恵まれまして、大勢のお客さんが見えて盛大にできた草競馬でございました。予定2万人以上という発表ですが、細かい話はまだ聞いておりませんが、非常に盛会でございました。出席の議員の皆さん、ありがとうございました。

それから、4月21日、牧之原市文化の森図書館「いろ葉」の開館式がございました。旧榛原町の図書館、図書室と呼んでいたときもありましたけど、立派にできまして、活用されることを祈っております。出席の皆様、議員の皆様ありがとうございました。

それから5月5日、ジャパンラグビーリーグ、ホストゲームというのがヤマハスタジアムでございました。東芝対静岡ということで試合がございました。東芝は日本代表のリーチ・マイケルがいますので、トリプルスコア、60対20ということで、ちょっと差がありました。

ついでに言いますと、E X I L E の A K I R A というアーティストがいますが、磐田の出身でサッカーをやっていたということで、彼のアトラクションが五郎丸さんとありました。1万4,000人の観客数なんですけれども、超満員でございました。

自衛隊のヘリコプターのアトラクションがあったんですが、球場スタジアム外では反対運動が、何で自衛隊が来るんだみたいなことでございました。

あと、5月11日ですが、第3回静岡パラサーフィンフェスタというのがございまして、

私は夜の部に出ましたが、昼間出られた議員の皆さん多数おられたそうですので、ご苦労さまでした。非常に盛り上がっておりました。

5月13日、御前崎港整備促進期成同盟会決算監査がございまして、滞りなくというか、問題なく終わっております。

5月15日、牧之原市商工会の総会がございました。会長が榎田会長から山本会長に代わったということでございます。山本明男さんは相良物産の社長になっておりますが、ということで、挨拶で商工会の会員数というのは1,600近い会員数で、静岡県下でも3番に入るとのことです。市が消滅したら元も子もないというような挨拶でございました。非常にショッキングなことを皆受け止めております。

私からは以上です。

皆さんから報告をお願いします。

○10番（植田博巳君）

4月26日ですけれども、例月現金出納検査を実施いたしました。一般会計、水道事業会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、土地取得特別会計、農業集落排水事業特別会計、それから坂部財産区の特別会計を検査いたしまして、いずれも問題ありませんでした。

以上です。

○議長（村田博英君）

そのほか。

大石議員。

○14番（大石和央君）

4月30日、榛原総合組合例月現金出納検査がありました。特に問題はありません。

報告としまして、今、榛原総合病院の手術室の改修をしまして、高度治療室、HCUですか、それをつくっていくということで、整備を始めているという報告がありました。

以上です。

○議長（村田博英君）

ほか。

〔「なし」と言う者あり〕

3 議長・関係議員・委員会報告 （2） 議会運営委員会

○議長（村田博英君）

それでは、各委員会の報告をお願いします。

まず、議会運営委員会、お願いいたします。

加藤委員長。

○5番（加藤 彰君）

議会運営委員会です。

まず、5月7日ですけれども、アの6月定例会についてであります。臨時会が招集され、提出予定議案が変更となったことに伴い、5月13日、報告の中で説明をいたしますので、ここでは省略いたします。

次にイの議会スケジュールについてであります。議員全員協議会、10月17日9時となっ

ておりますが、それを10月21日、月曜日の9時からに日程を変更したいと思います。議長が全国民間空港所在都市議会協議会の副会長となっておりまして、10月16日に新潟市で開催される臨時総会、また意見交換会に出席する必要があることから、日程を変更するというものでございます。

次にウの、市民会議参加者への報酬（費用弁償）等の支払いについてであります。資料1のほうを少しご覧いただきたいと思います。

令和6年4月4日開催の議会運営委員会において、この資料を基に検討いたしましたので、その結果についてご報告をいたします。

まず、1の支出種別としては、報酬、報償、費用弁償、この三つが考えられます。その中の考察というところをご覧いただきますと、報酬は支出対象等が明確に定められているものであることから、市民会議参加者への支払いとしてはそぐわないものと考えます。また、費用弁償は実費負担分となるため、各人に応じた算出が難しいと考えます。よって、支出するのであれば、報奨（謝礼）とするほかないのではないかと考えます。

次に、2の支出に当たっての課題では、（1）金額、そして対象、事務手続、それぞれここに書かれていることへの対応等が必要となってまいります。

3は近隣市議会の状況になります。近隣市は菊川市、御前崎市、島田市、藤枝市、焼津市の5市となります。この5市に対して、市民会議に類する場の有無、謝礼等の支払いについての状況が表してございます。この状況、表の一番下の※のところをご覧いただきたいと思います。市民会議に類する場を設けている菊川市議会、島田市議会でも現状は特に報償（謝礼）等の支払いを行っていないということでございました。

これら資料の中で議運で検討した結論といたしましては、これまでどおり無償で協力してもらえらる範囲で依頼をかけて開催をしていく方針でいきたいと考えますので、ご報告をいたします。

次にエ、令和6年度の議会報告会についてであります。既に日程と会場については、榛原、相良それぞれ2回ずつすることは決定しております。本日は報告事項についてですが、報告会は1部と2部の構成としたいと思います。これはこれまでどおりですが、まず第1部では、決算報告から常任委員会活動報告を行い、そして2部では、各常任委員会における所管事務調査事項に基づく意見交換会としたいと思います。榛原、相良それぞれ1か所ずつ実施すると予定をしたいと思います。

さらに班編成であるとか、Web配信、周知方法等、また高校生との議会報告会の関係については、本日の報告内容を踏まえて、議運のほうで詰めさせていただきたいと、次回以降またご報告をしたいと考えております。

次にオの、学校再編に係る今後の議会の対応についてであります。これまでは計画策定に係る内容については、全員協議会で報告を受けていましたが、学校再編計画、そして義務教育学校施設整備基本構想・基本計画が策定され、今後は当該計画に沿って事務が進められていくことから、報告場所は所管の文教厚生委員会とするとしましたので、報告をいたします。

次にカのその他であります。次の4点については、全てその他で事務局から説明をお願いしたいと思います。

次に、5月13日です。アの5月臨時会の提出予定議案についてであります。5月14日

に臨時会が終了していることから、報告は省略をいたします。

イの定例会についてであります。資料 2 ということでございます。少しご覧いただきたいと思います。

報告が 2 件、諮問が 2 件、そして議案が 10 件の計 14 件ということでもありますので、ご確認をお願いしたいと思います。

委員会付託についてであります。議案第 44 号と第 45 号は総務建設、議案第 46 号、第 47 号は文教厚生、議案第 48 号から第 50 号までは総務建設、議案第 51 号は文教厚生、そして議案第 52 号は総務建設でお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

3 議長・関係議員・委員会報告 (3) 総務建設委員会

○議長（村田博英君）

次に、総務建設委員会、お願いします。

濱崎議員。

○9 番（濱崎一輝君）

4 月 24 日と 5 月 14 日に委員会を開催いたしました。

4 月 24 日には市民会議と、当局との勉強会、視察研修について話し合いを行いました。

5 月 14 日には視察研修、市民会議、農業施策に関する勉強会、国土交通省政策研究所による勉強会、当局との勉強会について話し合いを行いました。

視察研修におきましては、7 月 1 日から 3 日の予定で、福井県若狭町、滋賀県東近江市、滋賀県甲賀市、京都府和束町この四つが候補となって、今話のほうを進めております。

それから市民会議につきましては、農業ですね、レモン部会との勉強会を 7 月中旬に予定しております。そして、農業施策に関する勉強会に関しましては、市のお茶特産課を通して、県の所管課のほうの勉強会を依頼しているところでございます。

国交省の研究所による勉強会に関しましては、実際にこの調査研究した方が人事異動で不在ということで、特に開催がなかなか難しいということで、こちらのほうは開催をすることをやめました。

そして、当局との勉強会に関しましては、都市住宅課との勉強会を予定しておりますけれども、こちらはもう一つの所管事務調査事項であります移住・定住人口増加に向けた職住近接施策についてということで、こちらのほうを 5 月末に予定しております。

それから別件になりますけれども、5 月 27 日、28 日に、常任委員会合同協議会を 2 日間にわたって予定しておりますけれども、こちらのほうは 5 月 27 日の 1 日のみということになりますので、予定を変更しておいてください。なお、開始時間は 9 時半からとなります。

私からは以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 (4) 文教厚生委員会

○議長（村田博英君）

文教厚生委員会。

谷口委員長。

○2 番（谷口恵世君）

文教厚生委員会です。

4月24日に文教厚生委員会を開会いたしました。同日、市民会議を開催し、CSディレクターの、牧之原市全校のCSディレクターの方に出席いただき、ワークショップ形式と
いうか、意見交換の議題を2項目、現状の課題についてと、もう一点は学校再編に向けて
の課題についての2点について、グループに分かれまして、意見交換をいたしました。

各グループにて書記も設けておりまして、取りまとめのほうもしていただいております
ので、次の委員会で振り返りを行う予定であります。

それから視察研修につきまして協議を進めておりまして、決定しているところは、岡山市の山南義務教育学校、山南小中一貫校と、明石市が今決まっております。今、視察の担当委員のほうを決めまして、そちらでまだ日程調整等、行き先も少しまだ確認できていない京都市もありますので、そちらで日程調整を事務局のほうと進めています。

それから、5月14日の文教厚生委員会では、教師不足に関わる勉強会を学校教育課のほうと行いました。現状の教師不足について、委員全体からもいろいろな意見と質問が出されまして、よい勉強会だったかなと思います。今後、文教厚生委員会の提言に向けて、いろいろな形で未来に向けた環境整備ということで考えて提言につなげていきたいと思っております。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 (5) 議会広報特別委員会

○議長（村田博英君）

議会広報特別委員会。

種茂委員長。

○8番（種茂和男君）

議会広報特別委員会としては、4月19日に第4回広報特別委員会のゲラ刷り原稿1回目の校正をしました。

4月30日に第5回広報特別委員会で、ゲラ刷りの原稿2回目の校正をいたしました。

5月8日に正副委員長で最終確認をいたしまして、5月15日に発行完了です。

続きまして、昨日の5月16日、東京の株式会社エイベックスさんのほうで広報誌の発想の取り組み方、編集方法を研修しました。午後には千葉県の船橋市で広報誌の取材記事、写真の取扱い、編集方法等を研修し、話し合いました。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 (6) 議会改革特別委員会

○議長（村田博英君）

議会改革特別委員会。

原口委員長。

○15番（原口康之君）

招集通知のとおり、本日、全員協議会終了後に開催いたしたいと思っております。よろしくお願ひします。

以上です。

○議長（村田博英君）

協議事項としてはありませんので、その他に入ります。

５ その他 （１） 令和６年度牧之原市議会議員視察研修について

○議長（村田博英君）

令和６年度牧之原市議会議員視察研修について、資料３をご覧ください。事務局から説明をいたします。

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

牧之原市議会議員視察研修についてということで、資料３をご覧ください。

これは昨年度も実施をさせていただきましたけれども、エネルギー施策に関する見識を深めるということで、昨年を引き続き、計画をしているものです。

日時といたしましては、５月３１日の金曜日、市議会議員全員１５名と、事務局３名の１８名で予定しております。

また、当日につきましては、相良庁舎玄関前に、１時出発ということで、それまでに集合していただくようお願いをいたします。

それで、案内者ということで、中部電力の記載の職員が現地で説明、随行ということで来ていただきますので、ご承知おきください。

また、服装といたしましては、動きやすいということで作業服の上下、歩きやすい靴と運動靴ということでお願いをいたします。

行程につきましては、相良庁舎正面玄関を１時に出発しまして、塩郷の水力制御所、川口発電所、神座分土工の３か所を見学していただきまして、おおむね５時１０分に相良庁舎に到着予定です。

また、参考資料につきましては、用意でき次第、フォルダのほうに入れさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

以上です

５ その他 （２） 令和６年度静岡縣市町議会議員研修会

○議長（村田博英君）

令和６年度静岡縣市町議会議員研修会、資料４をご覧ください。事務局から説明します。

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

資料４をご覧ください。

これにつきましても、毎年度実施をしております静岡縣市町議会議員の研修会ということで、日時ですけれども、７月１８日の木曜日、１時半から１５時１５分までを予定しております。

会場は、昨年同様グランシップです。中ホールを予定しております。

対象者は県内の全市町の議会議員となっております。

内容につきましては、記載のとおり演題に基づきまして講師による講演ということが主なものとなっております。また、これにつきましては、先ほど同様、場所は相良庁舎の正

面玄関ということで、場所は同じですけれども、これにつきましては当日のスケジュールによりまして、12時に出発をしたいと考えておりますので、それまでに皆様集合のほうをよろしくお願いいたします。

以上です

5 その他 (3) 議会改革度調査2023ランキングについて

○議長（村田博英君）

続きまして、議会改革度調査2023ランキングについて、資料5をご覧ください。事務局より説明をいたします。

本杉係長。

○事務局書記（本杉周平君）

それでは私のほうから説明させていただきます。まず、次第のほうをご覧ください。

少し次第に基づいて、まず説明させていただきます。

5のその他(3)のところに、議会改革度調査2023ランキングについてということで、少し概要を書かせていただいております。今回の調査につきましては、調査対象が1,784議会ということで、回答数が1,562議会ということで、回答率が87.6%ということになっております。

その中で、牧之原市議会の順位でございますが、太字になっているところが今回の順位でございます。全国総合が419位ということで、情報共有部門が590位、住民参画が293位、機能強化が471位ということになっておりまして、括弧の中が前回のランキングになっておりますが、総合といたしますと312位、各区分になりますと、それぞれ443位、277位、351位という形になっておりますので、順位のほうが少し落ちているかなというところがございます。

その下、県内の中での総合順位になっておりますが、静岡県内については36団体全て回答済みという中で、今回は順位が総合が13位、情報共有部門が17位、住民参画が11位、機能強化が17位という形になっておりまして、前回は総合が12位、それぞれの区分が14位、9位、10位ということで、こちらも総合順位に比例しまして、少し下がっているかなというところがございます。

そういった中で、資料5ということで、フォルダを分けている資料を六つほど入れさせていただいておりますけれども、資料7-1というところが先方から、早稲田大学マニフェスト研究所から示された牧之原市議会の総合順位等が載っているものになっておりますので、こちらは先ほど説明したとおりの順位になっておりますので、またご確認をいただければというふうに思っております。

資料7-2、こちらがレーダーチャートということで、今回全国の総合順位1位が、北海道登別市議会ということで、登別市議会が黒い三角、青い三角が今回の調査の平均点、それから赤い三角が牧之原市議会という形になっておりまして、それぞれレーダーチャートとして、そのような形で示されているというところがございます。

資料7-3、こちらにつきましては、総合順位上位300位以内のうち、静岡県内のランキングを示したものになっております。静岡県の中で総合順位が一番高い議会とすると、菊川市議会ということで、総合順位としても63位ということになっております。300位の中に

一応そちらにあるとおり、11団体入っているという形になっておりますので、またこちらでもご確認いただければというふうに思います。

資料7-4につきましては、こちらは総合順位300位以内の全国の市議会のほうを示した一覧となっております。先ほどのレーダーチャートにもありましたが、総合順位1位は北海道の登別市議会という形になっておりますので、またこちらでもご確認のほうをよろしくお願いいたします。

資料7-5、資料7-6につきましては、この調査の概要を示したものになっております。例えば東海圏内とか、地区ごとの順位とかが載っておりますので、またこちらでも後ほどご確認いただければというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。説明は以上となります。

5 その他 (4) 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙の告示について

○議長（村田博英君）

以上でございますが、(4)に移ります。静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙の告示について、資料6をご覧ください。

事務局より説明をいたします。

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

広域連合議会議員選挙についてのことですが、広域連合事務局より議員欠員3名ということで今生じているということで、補欠選挙について、規則第3条に基づいて、今、議員の数及び候補者の届出の受付の開始の告示をしましたということで、お知らせがありました。

また、候補者の数が3名ということですが、これを超えますと関係市議会において選挙となるということであり、現在、候補者の届出の受付期間、5月17日から23日の木曜日までということで、今受付期間中となっております。

また、締切をしまして3名を超えた場合には、広域連合事務局から連絡がありますので、またそうなった場合には6月定例会において選挙ということでさせていただくこともございますのでご承知おきください。

以上です。

5 その他 (5) 三遠南信、浜松湖西豊橋道路建設促進議員協議会の参画同意について

○議長（村田博英君）

(5) 三遠南信、浜松湖西豊橋道路建設促進議員協議会の参画同意について、資料7をご覧ください。事務局より説明をいたします。

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

資料7をご覧ください。

三遠南信、浜松湖西豊橋道路建設促進議員協議会の参画同意ということで、昨年同様、

また同意書の提出のほうが来ております。ご同意をいただければ、昨年同様、事務局のほうで5月17日の審理締切までに豊橋市議会の事務局のほうに提出をしたいと思いますので、これにつきましてもご承知おきください。

以上です。

○議長（村田博英君）

三遠南信の参画同意について、従来どおりということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（村田博英君）

では、よろしくお願いします。

それではその他を含めまして以上でございますが、よろしければこれで閉会をいたしたいと思います。

中野議員。

○13番（中野康子君）

市町の議員研修会がグランシップでありますけれども、この日午前中、何も議会のほうでないものですから、榛原のほうは榛原の庁舎で乗せていただくことはできますでしょうか。

○議長（村田博英君）

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

そのように調整いたします。

○議長（村田博英君）

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

先ほど病院のほうの監査委員の大石議員のほうからも報告がありましたけれども、今、榛原総合病院で手術室の高度医療化が進められているということで、そういった情報ってなかなか、我々議員のところに入ってこないの、そういった形で報告してもらえばありがたいんですけども、前々からお願いしているのが、吉田町議会と牧之原議会が一堂に集まって、病院側から今の現状を報告してもらおうような、そういった議会が必要だと思うんです。

吉田のほうの町長がそれやらないということで徹底しているようですが、ただ、議員として、そういったことを、かつて地域医療の崩壊ということで、何十億という穴が空いたときに、何度も両議会が集まって、お願いをされたという経緯があるんですけど、そういった困ったときだけ、そういったことじゃなくて、やはりこれだけ今安定した経営ができていくんだということで、報告してもらえれば、我々もそれを市民の皆さんに報告できるし、ぜひとも議長のほうから、吉田の議長とも連携して、そういった機会を設けるように、ひとつお願いをしてもらいたいなと思うんですけど、どうでしょうか。

○議長（村田博英君）

分かりました。ご意見を伺っておきます。

ほかはよろしいですか。

中野議員。

○13番（中野康子君）

今のお話ですけど、牧之原市はあくまでも管理者だものだから、これは強く言えると思いますので、ぜひお願いします。これは長く言われていることですので、ぜひ実現していただくようにお願いします。

もしできないようなら、牧之原市議会だけでもお話を伺いたいと思いますので、その点を心に置いてお願いしたいと思います。

○議長（村田博英君）

市長が管理者ですからね。分かりました。

石山議員。

○1番（石山和生君）

報告を伺って、議運の費用弁償のところで確認させてください。原則報酬は払わないようにするという話で、原則なので、何か払わなければならない事情があれば払うということになったのかというところの確認をさせてください。

○議長（村田博英君）

加藤委員長。

○5番（加藤 彰君）

当然支払いを必要とするような相手方のある場合もあるでしょうということもございます。ですので、その場合については、関係する委員会のほうで十分検討していただいて、その検討に基づいて考え方をつくるというふうになろうかと思いますので。ただ、基本は無償というふうに考えたいと思います。

○議長（村田博英君）

それでは、以上で議員全員協議会を終わります。

〔午前 9時50分 閉会〕